

今年も見事に咲きました ノハナショウブ

6月14日(火)、壬生野小学校3年生の児童35名参加のもと、壬生野地域まちづくり協議会(教育文化実行委員会)主催のノハナショウブ観察会を実施しました。

恒例となりましたこのノハナショウブ観察会も今年で4回目を迎え、保護活動に取り組む居附繁亀さんが、西之澤地区の群落(県指定天然記念物)で、手間隙をかけ大切に育てており、現在は二千五百株が群生し、美しい紫色の花を咲かせていました。

児童たちは、居附さんから育てることの苦労やその中にある育てることの喜びなどの話をされると、真剣な眼差しで話を聞いていました。また、それぞれに花を間近で観察し、色鮮やかにスケッチをしました。この美しい群落が、これからも後世へ引き継がれていくように子どもたちと確認し合えた一日でした。



壬生野小学校3年生の児童



壬生野保育園の園児



体験学習 イチゴ狩り

5月27日壬生野小学校1、2年生がイチゴ狩りにヤマギシ春日農場を訪問しました。子ども達の「おいし〜い!」「めっちゃ甘〜い!」の声に、受け入れしている私も嬉しくなりました。

日頃、美味しいイチゴを食べてもうらおうと育てていますが、こうした場をどんどん活用していただき壬生野地域と学校の交流の場となっていけたらと思います。

吉田佳子

梅雨時の健康管理に努めましょう。 0157や熱中症発生中

食中毒

- ♣生肉を触ったら必ずすぐ手を洗うこと。生肉を切ったまな板や包丁は洗って熱湯消毒しましょう。
- ♣肉を食べるときは中まで十分加熱する。生で食べたり加熱不足のまま食べたりしないようにしましょう。
- ♣食品の保存に注意する。残った食品は思い切って捨てましょう。

食中毒の原因を「つけない」「増やさない」「やっつける」

おう吐や下痢の症状は、原因物質を排除しようという体の防御反応です。食中毒かなと思ったら、むやみに市販の下痢止めなどの薬を服用しないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。



梅雨の切れ間に恵まれた6月5日(日曜日)、山畑区では第34回となる区民運動会が開かれました。

山畑区は15組約150所帯ありますが、当区にあっても少子高齢化は避けられず、組単位での選手選抜が困難なことも発生してきて、運動会への参加意欲が薄まって来ています。近年、運動会存続の危機さえ囁かれるようになりました。

しかしながら、東日本大震災及び福島原発の避難生活で見直されている地域の一体化、人々の結びつき、コミュニケーションの大切さを考えると、区民が集う、こうした催し物を行うことが、また、先人が尽力されてきた歴史ある区民運動会を継承していくことが、集落の纏まりと人々の健康増進につながるものと考え行われました。

区長、組長、体育委員さんたちが協議し、選手選抜や気軽に出場できるように競技の内容を工夫しました。その結果、一日を楽しく過ごし、区民の「絆」がさらに深まりました。



震災に関する義援金詐欺にご注意ください。

福祉団体や公的機関などを名乗り、義援金をだまし取ろうとする義援金詐欺と疑われる事例が発生しています。義援金は、募っている団体等の活動状況や用途をよく確認し、納得した上で寄付しましょう。



編集後記

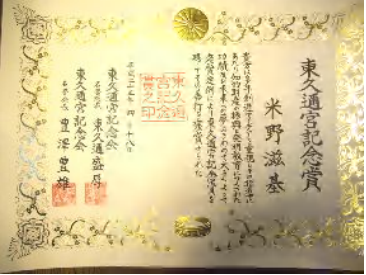
梅雨(つゆ)の時期が始まることを梅雨入りや入梅(にゅうばい)といい、気象学上は春の終わりであるとともに夏の始まり(初夏)とされています。そして梅雨が終わることを梅雨明けや出梅(しゅつばい)と言われ、これにて本格的な夏(盛夏)の到来です。ジトジトした日々が続きますが元気を出して行きましょう。

◇◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せ下さい。 ◇◇◇◇

壬生野地域まちづくり協議会広聴広報実行委員会 TEL: 45-8900

記念賞は、学術経験者によって選ばれ、東久邇宮殿下より授けられます。皇室からの表彰なので、賞状には〇〇殿と書かれず、名前のみ〇〇と書かれるのだそうです。

殿下は、「大きな発明ばかりを尊ぶのではなく、小さな発明やアイデアも同じように尊ぶべきであり、おいしいお味噌汁を考えて、みんなが喜んでくれるなら、その人も同じように尊ぶべきである。」「国民一人ひとりの小さな発想、アイデアが日本国にとって重要なことである。」として、長年発明振興に寄与されてきました。



美味しい
いばらもち
できました。



6月19日 まちづくり協議会女性活動委員会メンバーで、いばらもち作りをしました。午前10時に市民センターに集まり、川西青葉台区の中村さん指導のもと会員12名(欠席者4名)で、楽しくわいわいと作りました。

材料費も安く簡単で、地元の自然のいばらの葉っぱを使い、おいしくできました。第1回目の活動として大成功に終わりました。

居附 睦美

材 料 (30 個分)
米粉…… 150g つぶあん…500g
小麦粉… 150g 熱湯…………600cc
砂糖…… 100g
塩 ……… 少々



若葉まつりが開催されました。

— 川東区組長会 —

6月5日(日)、活動センターにおいて若葉まつりが開催されました。川東区では、毎年6月第1日曜日は「農休み日」で、隔年毎に区の行事として行われています。

この日、区長さんのオープニングの挨拶とともに始まり、飲料コーナーのほか組長さん、女性の会、老人クラブ、子ども育成会など関係団体の出店には、焼きそば、豚汁、豆腐田楽、串焼き鳥、綿菓子、そしてポップコーンなどそれぞれの食コーナーが設けられ賑わっていました。また、活動センター入り口付近では、餅つきがおこなわれ、つきたてのお餅も振舞われていました。

当日は、朝から曇天模様でしたが一日中雨にも降られず、子どもや子連れの若い者からお年寄の方まで大勢の区民が参加し、忍にん体操やカラオケなどで会場が盛り上がり、区民の皆さんにとって一層親睦を深める一日となりました。



熱中症

「熱中症」は日射病や熱射病などの総称で、「高温下での運動や労働のため、発汗機構や循環系に異常をきたして起こる病気。体温上昇、発汗停止とともに虚脱・けいれん・精神錯乱・昏睡などを起こし、生命の危険を伴うこともある」とされています。

- ♣睡眠不足や風邪ぎみなど、体調の悪いときは暑い日中の外出や運動は控えよう。
- ♣通気性の良い洋服を着て、外出時にはきちんと帽子をかぶろう。
- ♣「のどが渇いた」と感じたときには、すでにかかなりの水分不足になっていることが多いもの。定期的に少しずつ水分を補給しよう。
- ♣体内の機能が発育途中の子どもや、体力が衰えはじめた高齢者は熱中症になりやすい。年齢を意識して、予防を心がけよう。

疲れは早めにとる。栄養バランスのとれた食事を。睡眠は十分に。

- 熱中症になってしまったら、
- ♣涼しい日陰やクーラーの効いた室内などに移動する。衣類をゆるめて休む。体を冷やす。
- ♣氷や冷たい水でぬらしたタオルを手足に当てる。タオルやうちわ、衣服などを使ってあおぎ、風を送って冷やす。
- ♣水分を補給する。汗によって失われた塩分も補給する必要がある。スポーツドリンクなどを少しずつ何回にも分けて補給しよう。



ダニとカビ対策

- ダニやカビは、アトピー性皮膚炎や気管支喘息などのアレルギーの病気の原因になります。
- ♣カーペットはダニの絶好のすみかです。洗えるものはこまめに洗濯。洗えないものはしっかり掃除機をかけましょう。
- ♣カビ予防には、クエン酸水(酢の場合は2～5倍の水で薄める)をスプレーしたり、布につけて拭くと効果的です。酢には殺菌効果があります。

壬生野に隠れた発明家あい！？

山畑区の米野滋基さんが、発明の日である4月18日に、大衆ノーベル賞といわれる「**東久邇宮記念賞**」を、東京の京王プラザホテルに於いて受賞されました。

米野さんは、平成16年に伊賀北部農協を定年退職し、大阪府守口市に本社がある川口自動車工業(株)上野営業所で、営業を担当しており、通称「伊賀のこって牛」と言われるほど一本気で間違った事が嫌いで、人に優しく自分にも甘い性格ですが、人望が厚く地域の人に尊敬されています。

日頃は、中古車の販売をする一方で商品開発の手伝いをされています。そこで、自動車盗難防止装置(イモビライザー)がありますが、車上狙いの被害を防止する後付けが可能で配線いらずの簡単取り付け型で、かつ、コンパクト設計で廉価という優れた高性能オリジナル・カーセキュリティ・システムの開発にアイデアを活かしました。



ショックセンサー機能、風圧センサー機能付きで、本体ユニットが破壊されても大音量外部ワイヤレス・サイレンが警告・威嚇。
動作確認光輝度 LED 付き。
バッテリーにつなぐだけで本体ユニットの警告に同期して警報。



米野滋基さん

その成果を申請したところ、全国から870名ほどの中から、84名の受賞者に彼が選ばれ、名誉ある受賞をされました。ご本人は「まさか、この私が頂けるとは夢にも思っていませんでした。人生、最高の喜びです。この先も少しでも社会に貢献できるように頑張りたいと思います。」とおっしゃっています。

東久邇宮記念賞は、「発明には上下の貴賤(きせん)の別はない。小発明も尊いノーベル賞を百とるより、国民一人ひとりが小発明家になる事が大切だ。一億総発明運動をおこしたい。」として、「わが家の名と財産をつかってよいから、発明につくされた方に記念賞をだして、顕彰(けんしょう)してほしい。」と生まれたものです。

貴賤(きせん):身分の高い人と低い人。貴いことと卑しいこと。